

募集案内

沖縄大学

毎年恒例「ベンチャー公開講座」 今年度より

ベンチャー関連4講座開設

1. 沖縄新産業論 (前期: 5月~7月、毎月曜日午後8時10分~9時40分)
2. 沖縄経営戦略 (後期: 10月~12月、毎月曜日午後8時10分~9時40分)
3. 株式公開入門 (後期: 10月~12月、毎土曜日 午後2時40分~4時10分
午後6時30分~8時)
4. 証券市場論 (後期: 10月~12月、毎水曜日午後8時10分~9時40分)
—大和証券寄付講座—

Renewal

沖縄新産業論

募集、5月13日より開講

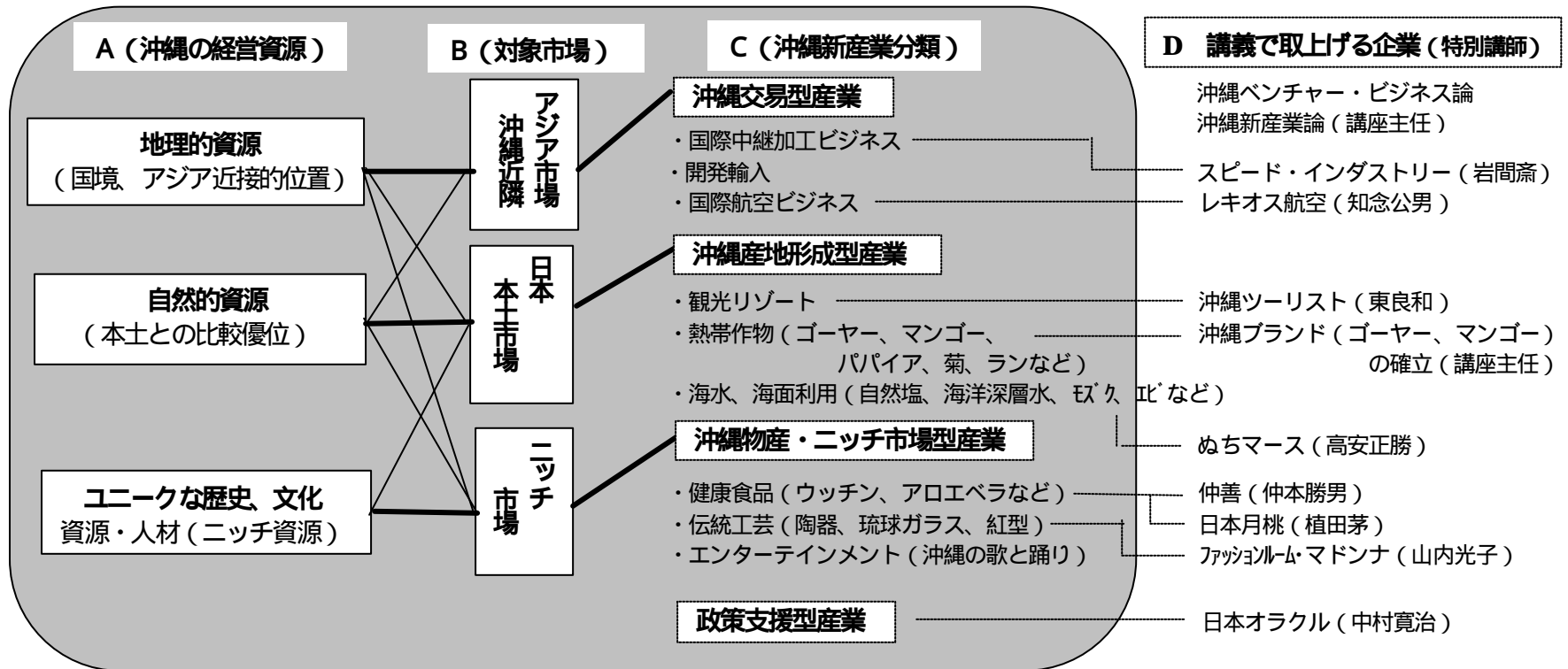
講座主任: 沖縄大学 吉川博也

今、沖縄で新しく生まれつつある沖縄新産業(下図参照)に企業現場からスポットを当て、沖縄の経済・産業・企業の可能性と課題を具体的に明らかにします。

起業体験者、第一線で活躍している経営者を講師に招き、初心者にもわかりやすく、かつ楽しい講座になっています。また後期の「沖縄経営戦略」は本・沖縄新産業論の姉妹講座で、共通の受講料で両者が受講可能です。(年間受講料7千円で両講座受講可)また8月3日(土)もしくは4日(日)を全日使い「KJ法(川喜多二郎氏開発によるグループ総合法)によって講座終了レポートの指導、作成を行います。

授業開始の30分前より講義関連ビデオ(放送大学「沖縄新産業論」)を放映しますので、これにも参加することをお勧めします。

沖縄で発展可能な、注目される新産業領域



講義日程

5月13日	開講に当たって『起業・自己実現の場』 アカデミア・インターナショナル・代表 廣谷佳己	5月20日	『命の塩、ぬちマース、世界戦略への夢を語る』 ベンチャー高安・代表取締役 高安正勝
5月27日	『沖縄観光への提案 - 出発地主導型から地域参画型へ』 沖縄ツーリスト・副社長 東良和	6月3日	『沖縄型交易産業の提案 - 沖縄発オトバ イジンをアジアへ』 スピード・インダストリー・代表取締役 岩間斎
6月10日	『やさしさを企業にしました、月桃の商品化』 日本月桃・会長 植田茅	6月17日	レポート作成へ向けて KJ法説明、グループ別、テーマ決定
6月24日	『沖縄型IT産業とその実現課題』 日本オラクル・沖縄支社長 中村寛治	7月1日	『沖縄ブランドの確立、産地形成 - ゴーヤーをケースにして』 講座主任
7月8日	『沖縄新産業論 沖縄ベンチャー・ビジネス論の提案』 講座主任	7月15日	『健康食品の全国展開 沖縄で薬草の初の企業化』 仲善・社長 仲本勝男
7月22日	『新しい沖縄の翼、来春就航』 レキオス航空・社長 知念公男	8月3日(土) 4日(日)	KJ法による 講座終了レポート作成作業

後期(10月～)ベンチャー関連講座案内

沖縄経営戦略

講座主任: 沖縄大学 吉川博也(毎月曜日午後8時10分～9時40分)

今や日本の経営学は一新しつつある。経営の現場からの切実な問いかけに真剣に答えようとする中から「新しい経営学」が生まれてきている。すなわち、個別企業の具体的な動きを客観化して経営を考えようとする立場である。沖縄の経営戦略に必要な6つのテーマを、地域・社会特性を反映させるべく沖縄第一線の経営者を講師に招きホットな、具体的な講義を展開する。

希望者は授業終了後、特別講師を中心とするセミナーに参加することができる。

- ・ 企業を起こす(起業)
- ・ 沖縄マーケティング
- ・ 沖縄経営戦略(ドメイン)
- ・ 生産・品質管理
- ・ 沖縄経営・産業組織論
- ・ 沖縄における企業のIT化戦略と課題

証券市場論

講座主任: 大和証券那覇支店長 脇田健男(毎水曜日午後8時10分～9時40分)

—大和証券寄付講座—

わが国経済の再生には、個人投資家自らが主体的に証券市場に参加し、資産の効率的運用を図ることである。すなわちベンチャー企業を含む成長企業に対するリスクキャピタルの供給など、効率性の低い部門から効率性や社会的ニーズの高い成長部門へと資金を移動させることが必要である。経済の構造改革が促進されることが必要不可欠である。本講座は、証券市場一般に関する入門編として、

証券市場の機能と役割についてまず基本的な理解を深める / 証券市場での主な商品(株式、債券、投資信託)の内容・性格とその運用方法を学ぶ / 派生する商品(いわゆるデリバティブ)・証券化商品など、最近の証券市場の状況や新しい潮流についての認識を深める

以上の3本の柱を軸に講義を進める。さらに理論面に留まらず、なるべく現実に直面しているテーマにも触れていく予定である。

本講座は大和証券による寄付講座です。同那覇支店長・脇田健男氏が講座主任として中心となり、これに各分野の専門家が協力をして講座が構成されます。

株式公開入門

講座主任: 沖縄大学 吉川博也(毎土曜日 午後2時40分～4時10分
午後6時30分～8時)

社会人のために土曜の午後と夜のどちらでも都合の良い時間帯に参加できるようにしました。

沖縄では株式市場、株式投資になじみが薄いこともあって、うちの会社が公開などまだまだというのが大半です。しかし最近では資本金が1億円以内でも、当期純益がマイナスでも公開が可能な市場が整備されている。沖縄でもすでに公開をし、また準備している企業もかなり出てきた。

すなわち株式公開は「会社をより大きく、強くするための経営戦略」の一つなのである。そして株式公開に至る準備そのものが、会社をより強くするための過程といえる。本講座は沖縄の大学では初めての試みで、株式公開の入門、基礎編であると同時に、沖縄での公開成功体験や課題、問題点など地域特性も考慮したものである。

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 1. 株式公開とは何か | 各種株式市場 / 新規公開 / 公開審査 |
| 2. 沖縄株式公開事情 | 公開会社 / ケース(研究) / 準備中ケース研究 |
| 3. 資本政策の考え方 | 持株比率戦略 / インセンティブプラン |
| 4. 資本政策の各手法 | 増資 / 株券発行 / 株式交換 |
| 5. 株価算定的方式 | 税務用 / 公開審査用 / 企業価値 |
| 6. 第三者割当増資実務 | 日程 / 有利発行・譲渡制限 / 公開開示審査 |
| 7. ワラント付社債実務 | 日程 / 通常型・成功報酬型ワラント / 公開公示審査 |

講座主任を中心とし、これに特別講師として株式公開の各分野の専門家、県内で既に公開した企業のケース紹介、公開を準備している企業家を招きブレイクする・しなければならぬ課題も明らかにする。沖縄での株式公開講座として実践的なものを予定している。

—沖縄大学は起業、経営を支援します—

沖縄大学では'96年度より、地域貢献の一環として「沖大ベンチャー公開講座(新産業論、経営戦略)」の両講座を開講しています。両講座とも好評を得て、一般社会人(沖大以外)の平均60名の参加をいただいています。

そして本講座終了生で起業に成功されている、幾人かが出ています。本講座は起業しようとする人を積極的に支持しています。また本年度より、新しい社会ニーズに応えるため、また大和証券の協力も得て、新たに「証券市場論」「株式入門」の二講座を新設しました。

また来年度は沖縄の失業問題解決のセルフ・エンプロイメント(起業と雇用の一体化)として、日本ベンチャー学会・沖縄支部寄付講座「**沖縄型マイクロ・ビジネス**」(零細企業論からではなく、SOHO(スモール・ビジネス、ホーム・ビジネス)的、草の根型ベンチャー・ビジネスアプローチからの)、「**福祉、NPO型ベンチャー・ビジネス**」の両講座の開講も予定しています。

受講料: 7千円 申込み、手続き: 沖縄大学教務課窓口 那覇市字国場555番地 Tel(098)832-1768
申込み期間: 前期5月10日、後期9月27日締切り 終了証: 8割以上出席した受講生に差し上げます。
内容問合せ、発行責任: 沖縄大学吉川研究室 T&F(098)832-2958

..... 返信用FAX: 吉川研究室行 832-2958

1. ご意見をぜひお聞かせください。皆様ご希望する講座、内容についてお書きください。(匿名にしてあります。)

2. 講義時間について

平日夜間 土曜日 昼 日曜日 昼
土曜日 夜 日曜日 夜

3. 後期は9月末締切りですが、準備の都合上、受講予定者はに? 印を付けてお知らせください。

沖縄経営戦略 証券市場論 株式公開入門